

障害者就労施設への支援

担当 障害者支援課 施設支援担当
内線 3 5 5 6

1 目 的

障害者が働くことを実感し、地域でより潤いのある生活を送ることができるよう、障害者就労施設の技術指導員確保への支援や障害者就労施設製品のPRを通じて、魅力ある商品の開発や販路拡大を図り、障害者の工賃向上につなげる。

また、遠隔操作可能な分身ロボットを活用することにより、外出が困難な重度身体障害者の就労機会の確保と社会参加につなげる。

2 予 算 額 7, 1 1 1 千円

3 事業概要

(1) 販売促進事業 3, 2 7 1 千円

障害者就労施設製品の展示・販売会を開催することにより、障害者就労施設製品の魅力のPRや障害者就労施設に対する理解を図り、障害者の工賃向上につなげる。

ア 彩の国セルプまつり

彩の国セルプまつり開催経費に対して補助する。

イ 商品展示・販売会

多くの人が集まる駅コンコース等における展示・販売会の開催経費に対して補助する。

ウ サデコショップでの展示・販売

川口市 S K I P シティ内の常設店舗における展示・販売経費に対して補助する。

エ 障害者就労施設応援企業・協力企業

障害者就労施設から物品の調達等に積極的に取り組む企業のPRや一定額以上の調達実績のある企業等に感謝状を贈呈する。

(2) 技術指導員支援制度 2, 1 3 2 千円

障害者就労施設が、工賃向上のための技術指導員を確保するための費用の一部を補助するとともに工賃向上研修会を開催する。

(3) 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業（新規） 1, 7 0 8 千円

外出が困難な重度身体障害者が、自宅から遠隔操作可能な分身ロボットを遠隔操作して接客を行い、就労の機会の確保と社会参加を促進する。

庁舎案内



カフェでの注文



分身ロボット「OriHime」での接客イメージ
写真提供元：(株)オリイ研究所